

学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点 (JHPCN)

2026年度 公募型共同研究説明会

本田匠

JHPCN事務局

(東京大学情報基盤センター学際情報科学研究部門 准教授)

本日の流れ

1. 説明(~25分)
2. 質疑応答

*本説明会の模様は録画・公開の予定です。予めご了承ください。



募集要項の取得



About

「学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点」は、北海道大学、東北大学、東京大学、東京科学大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学にそれぞれ附置するスーパーコンピュータを持つ8つの施設を構成拠点とし、東京大学情報基盤センターがその中核拠点として機能する「ネットワーク型」共同利用・共同研究拠点です。

年に1回の共同研究公募と関連するシンポジウムや助成事業の実施等を通じ、計算科学・データ科学・計算機科学の学際領域における多様な研究活動をサポートしています。

Pamphlet

JHPCN

【学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点】
【The Joint Usage/Research Center for Interdisciplinary Large-scale Information Infrastructures】
【学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点】
【The Joint Usage/Research Center for Interdisciplinary Large-scale Information Infrastructures】



共同研究申し込み

JOINT RESEARCH

シンポジウム

SYMPOSIUM

お問い合わせ

Contact Us

萌芽型共同研究

2026年度 共同研究日程

2025年11月17日(月) 募集要項及び申込書1の公開

11月27日(木)13:00 公募説明会（オンライン）

公募概要

JHPCN では、2026年度の公募型共同研究課題を募集いたします。異なる専門を持つ研究者のグループにより、計算科学、データ科学、計算機科学を3つの柱とし、3つの柱の間での、または3つの柱と応用分野との融合領域を創生するような学際的な研究の提案を歓迎します。

共同研究課題に採択されると、認められた範囲内で、構成拠点が保有するスーパーコンピュータなどの計算資源や、データ科学・データ活用に主軸をおいた計算基盤「mdx」（全構成拠点を含む9大学2研究機関が共同運用）を無償で利用することができます。採択課題は年1回のJHPCN シンポジウムへの参加・発表を通じ、新たな研究ネットワークの構築や研究・開発の発展につなげることができます。研究成果の海外発表の経費や、出版、関連するシンポジウム等の実施経費が助成される場合もあります。

JHPCNの各構成拠点には計算科学・データ科学・計算機科学を専門とする多数の先導的研究者が在籍しており、これらの研究者との共同研究によって、研究テーマの一層の発展を図っていただくこともできます。構成拠点に所属する共同研究相手を探す場合は、JHPCN 窓口にあらかじめご相談ください。

本公募型共同研究（2026年度）の実施期間は2026年4月～2027年3月です。申込み締め切りは2026年1月6日10:00（ウェブ申請締め切り）となっております。多くの研究者の方々の応募をお待ちしております。

募集要項

- 募集要項: [日本語](#) [English](#)
- HPCI資源利用課題申し込みガイド

申込書ファイル

2026年4月1日(水)	共同研究開始
2025年7月	JHPCN第18回シンポジウム 共同研究内容紹介
2027年3月31日(水)	共同研究期間終了
2027年7月	JHPCN第19回シンポジウム 共同研究成果報告

2025年度 共同研究日程

2024年11月15日(金)	募集要項及び申込書1公開
11月29日(金) 13:30～	公募説明会（オンライン）
12月上旬	申し込み書様式2公開
2024年12月12日(木)	課題応募受付開始
2025年1月6日(月) 17:00	課題応募受付締切
2025年3月中旬	採否結果通知
2025年4月1日(火)	共同研究開始
2025年7月	JHPCN第17回シンポジウム 共同研究内容紹介
2026年3月31日(火)	共同研究期間終了
2026年7月	JHPCN第18回シンポジウム 共同研究成果報告

[過去・来年の共同研究日程](#)

JHPCNウェブサイト

公募ページ

JHPCNの概要

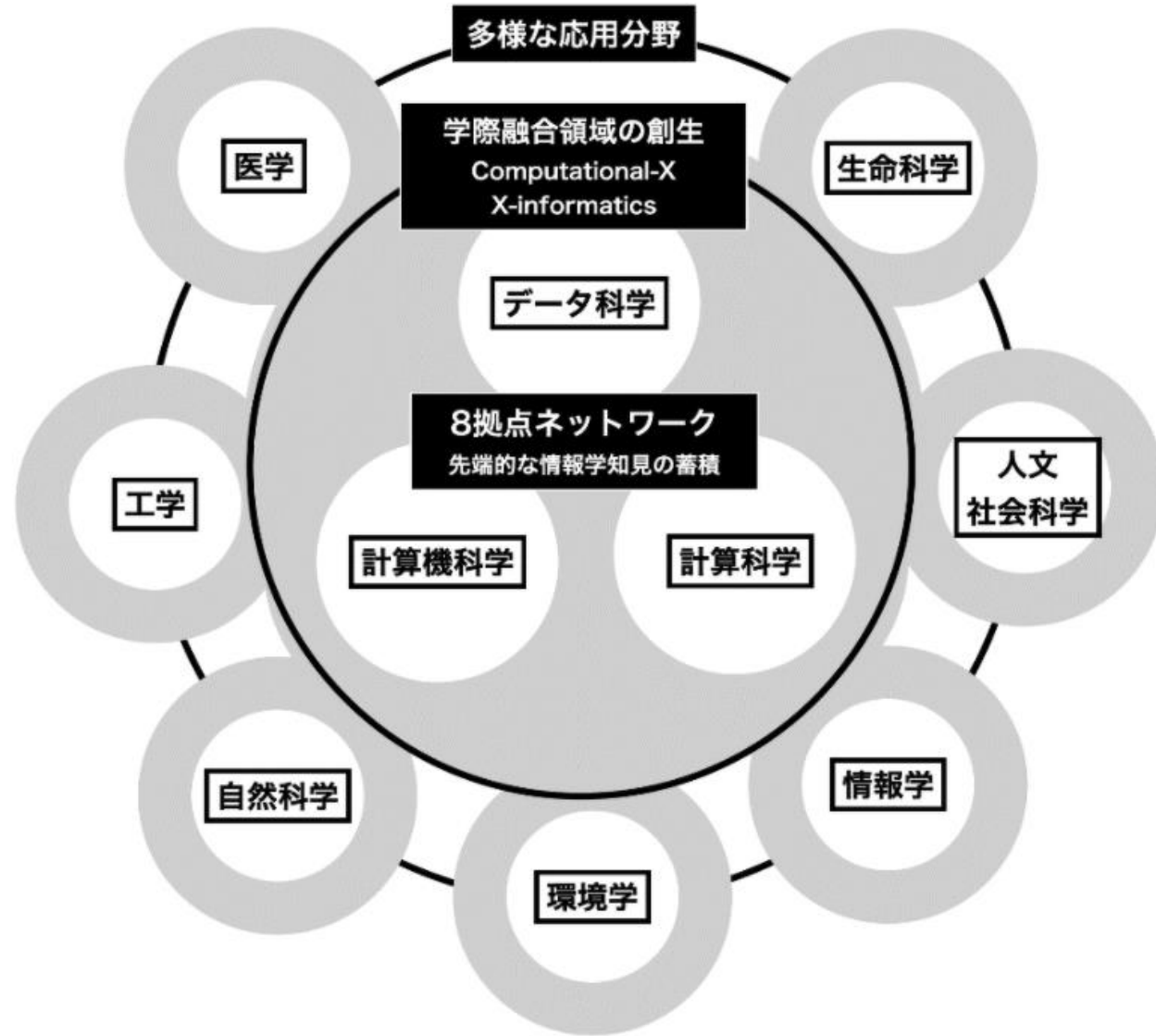
- 文部科学省認定の「共同利用・共同研究拠点（ネットワーク型）」
- 8つの構成拠点
 - 北海道大学情報基盤センター
 - 東北大学サイバーサイエンスセンター
 - 東京大学情報基盤センター（中核拠点）
 - 東京科学大学情報基盤センター
 - 名古屋大学情報基盤センター
 - 京都大学学術情報メディアセンター
 - 大阪大学D3センター
 - 九州大学情報基盤研究開発センター

JHPCN事務局

学際情報科学研究部門
情報システム部

JHPCNの目的

- 各構成拠点の持つ計算資源の提供（共同利用）や、各構成拠点所属研究者との共同研究を推進
- 計算科学とデータ科学、計算機科学を3つの柱とし、学際的な研究の促進



1 共同研究課題採択のメリット

- 各構成拠点のスーパーコンピュータやmdx (I/II)の**無償**利用が可能
- 学際的共同研究体制の構築を支援
 - JHPCNシンポジウムでの異分野交流や研究者マッチング
- 各種助成
 - (若手・女性研究者向け)査読付き国際会議発表経費
 - 論文掲載料
 - 研究集会（ワークショップ等）の会場利用料

2 共同研究期間・3 利用可能な資源

- 共同研究期間

2026年4月1日–2027年3月31日

- 利用可能な資源

- HPCI（革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ）資源

- 募集要項 別紙1を参照

- 非HPCI資源

- mdx I / mdx II、その他（募集要項 別紙2を参照）

4 課題分野

以下の2つの分野で共同研究課題を募集

1. 大規模計算科学課題分野

- 計算科学に関連する研究を幅広く募集
- 学際的な研究グループによる大規模な研究テーマを歓迎

2. データ科学・データ利活用課題分野

- 先端的なデータサイエンス手法の開発や、異分野にまたがる多様なデータの収集や解析、研究コミュニティにおけるデータの共有・プラットフォームの整備
- 基礎から応用に至る幅広い手法・分野の研究テーマを歓迎

5 課題の種類

1. 一般共同研究課題

下記の2と3に当てはまらないもの

2. 国際共同研究課題

国外の研究者と学際的な共同研究を実施

国外の共同研究者との打ち合わせ等の旅費(出張及び招聘)の助成制度

JHPCNがMoUを結んだドイツNHRの研究者を副代表者とする応募を奨励

3. 企業共同研究課題

産業応用を重視した共同研究を実施

6 応募資格（全ての課題）

- 全ての課題が満たすべき要件
 - 課題代表者1名(日本国内の機関(大学・研究機関、民間企業等)に所属)
 - 副代表者1名以上
 - (+共同研究者(学生も可))
- 外為法における非居住者及び「特定類型」に該当する居住者が計算資源を利用する場合、構成拠点に所属する研究者の参加が必須

6 応募資格（国際/企業の追加要件）

- 「国際共同研究課題」が追加で満たすべき要件
 - 日本国外の研究機関に所属する副代表者1名以上
 - 構成拠点所属の研究者の参加
 - 英文での課題申込書作成
- 「企業共同研究課題」が追加で満たすべき要件
 - 課題代表者は、民間企業に所属
 - 副代表者の1名以上が構成拠点に所属

7 課題申込書記載上の留意点1

必ず**最新の様式**を使用

- 課題申込書1 (Word/TeX)
 - 研究の目的・意義、申請資源の根拠など
 - コメントの注意書きに従い記入
 - 留意事項の遵守に関する誓約書が付属、記名して全体をPDF化して提出

2026 年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点
公募型共同研究 課題申込書 (1) (研究情報)

課題名を入力してください

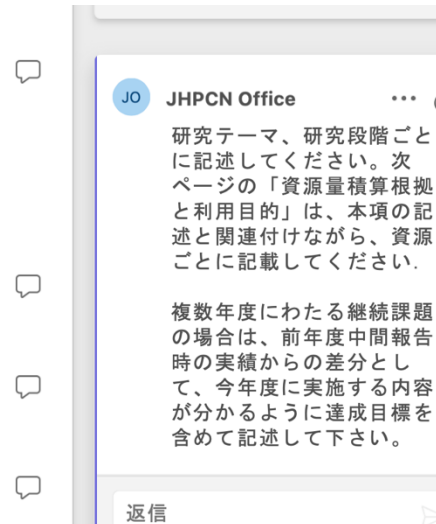
1) 研究の目的・意義

(入力時の注意事項は右カラムのコメントを参照ください。この行は投稿時には削除してください。)

2) JHPCN の公募型共同研究として実施する必要性

3) 研究計画

4) これまでの研究成果 (継続課題のみ)



7 課題申込書記載上の留意点2

必ず**最新の様式**を使用

- 課題申込書2 (Excel)

- 課題情報(参加者、各構成拠点の要求資源量など)を入力し、Excelのまま提出
- **12/11に公開予定(それまでは暫定版)**
- **エラーが出ていないこと、暫定版を使用していないことを必ず確認**

	A	B
1	2026年度 学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点公募型共同研究 / FY 2026	
2	課題申込書 (2) (課題情報) / Application form 2 (Project information)	
3		
4	【Project sheet】黄色セルに記入・選択ください/ Please input or select yellow cells	
5	記入に当たっては、シート「Note」「Project(Sample-J/E)」を参照ください。/Please refer to sheet "Note"and"Project(Sample-	
6	研究課題名 (和文) /Research Project Title (Japanese, not mandatory)	a
7	研究課題名 (英文) /Research Project Title (English, mandatory) (必須/mandatory)	
8	研究課題概要/Project Abstract (必須/mandatory)	

利用資源の申請に誤りがありますので修正ください

エラーあり

200文字程度 / ~100

7 課題申込書記載上の留意点3

- 専門分野が異なる審査委員にも容易に理解できるように配慮
- 平和利用目的の提案に限る
- 同じ課題代表者による複数課題の応募は可、ただし実質的に同一の研究課題とみなされる場合はいずれも不採択

7 審査の際に高く評価される項目1

- 学際的研究体制

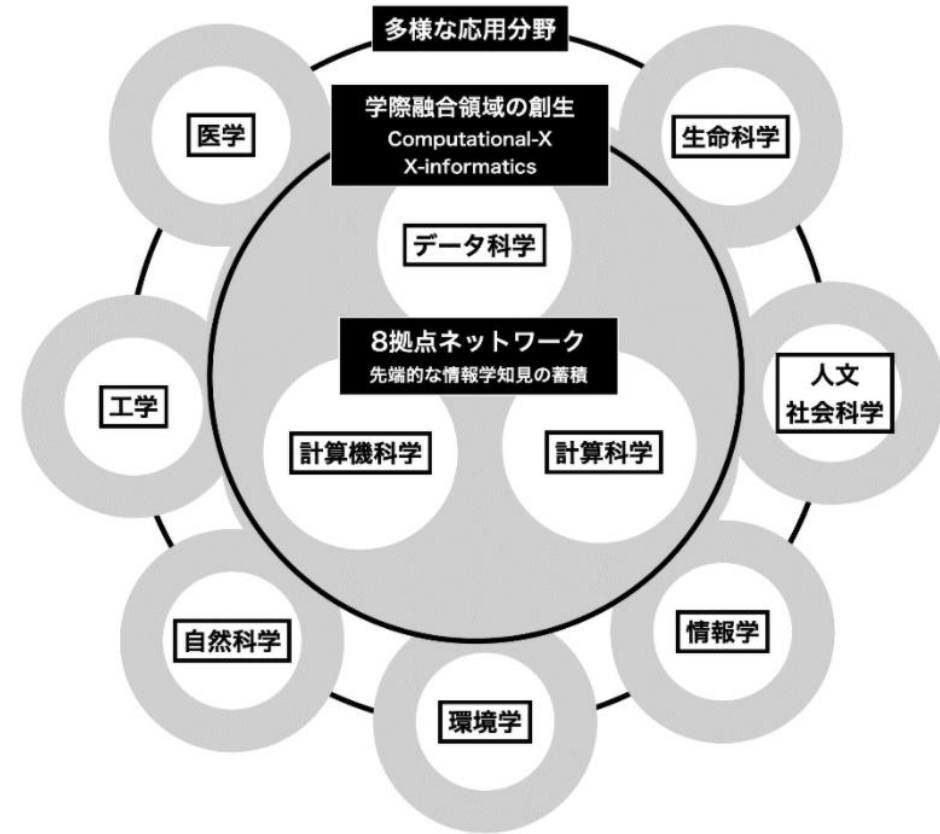
計算科学、データ科学、計算機科学を3つの柱とし、3つの柱の間での、または3つの柱と応用分野との融合領域を創生するような学際的な研究の提案を歓迎

- ソフトウェアおよびデータ活用推進

- IT基盤技術開発

- 拠点連携

- 大規模データ・大容量ネットワーク利用



7 審査の際に高く評価される項目2

- 課題分野1「大規模計算科学分野」で高く評価する点
 - 研究的要素が大きい課題を高く評価
 - プロダクトランは不採択
- 課題分野2「データ科学・データ利活用分野」で高く評価する点
 - 実社会インパクト：データ活用により実社会の課題を解決
 - データ利活用推進：データの流通・活用が進んでいない分野での推進や異種データの統合的な活用
 - セキュリティと個人情報保護：社会的に重要な意義を持つデータの利活用による新たな価値の創出、セキュアな利活用技術の推進

7 最大申請可能資源量

各資源の申請量を金額に換算して積算

1. 1 拠点が提供する資源（mdxを除く）のみを利用申請する場合

最大合計300万円

2. mdxのみ(IとIIのいずれか、または両方)を利用申請する場合

最大合計100万円

3. 複数拠点が提供する資源を利用申請する場合

最大合計360万円

実際の提供資源量は、全体予算や審査結果、資源の利用状況を考慮して、削減される場合あり

複数資源を申請する場合、削減されたくない資源を優先確保資源に指定可能(削減量>"優先確保以外の資源量"の場合は削減されます)

7 申請資源量の積算根拠1

1. 課題分野(1)「大規模計算科学分野」の応募課題
 - 利用予定の全ての資源（HPCI資源および非HPCI資源の双方）について、申請資源量の積算根拠を明確に記載
 - 新規課題かつ申請資源の総量が100万円以下の場合、全ての資源について積算根拠の記載は不要
 - mdxを申請する場合、実際の利用計画に従って記入

7 申請資源量の積算根拠2

2. 課題分野（2）「データ科学・データ利活用分野」の応募課題

(a) HPCI資源を利用申請する場合

- 利用予定のHPCI資源については申請資源量の積算根拠を明確に記載
- 新規課題かつ申請資源の総量が100万円以下の場合、HPCI資源の積算根拠の記載は不要
- 非HPCI資源を併せて利用する場合、非HPCI資源の積算根拠の記載は不要

(b) HPCI資源を利用申請しない場合

- 積算根拠の記載は不要

7 審査希望区分の選択

課題申込書2 で「審査希望区分」を指定

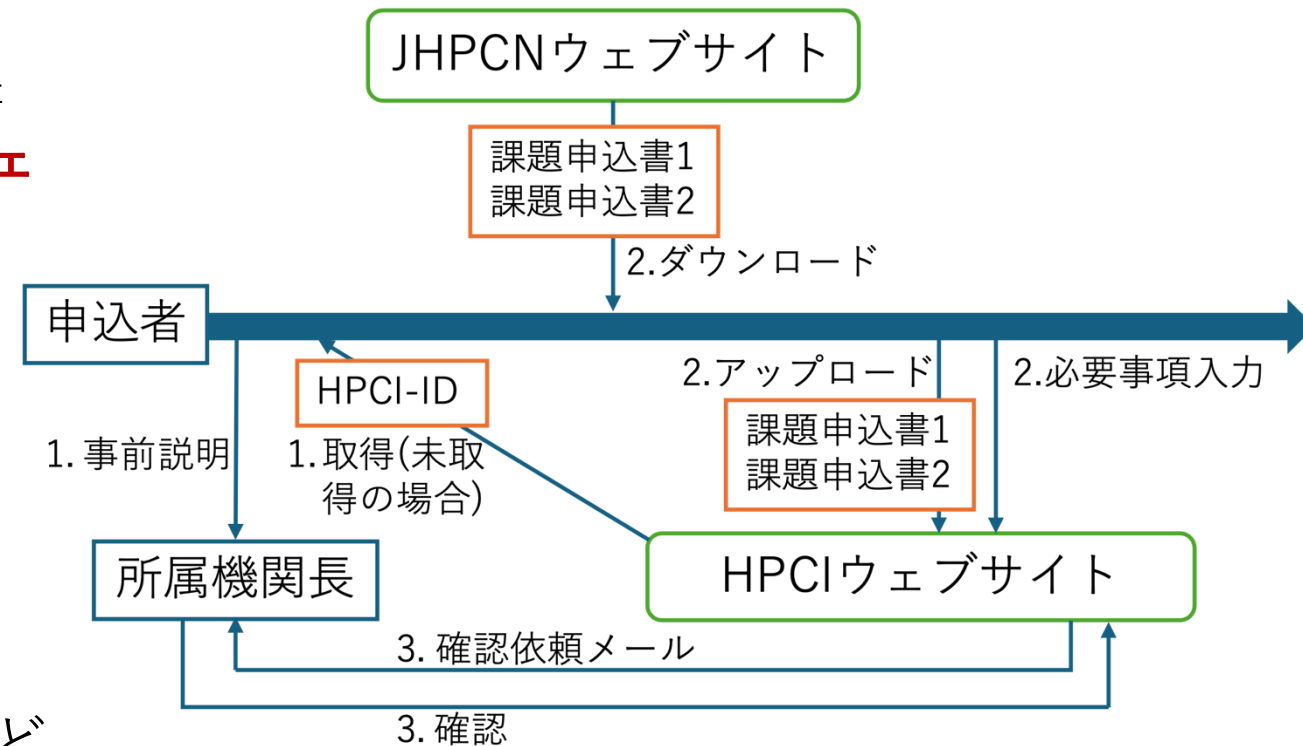
- 審査委員の割り当ての参考
- 科研費の審査区分を利用
 - 情報学の観点から、中区分60・61の「内容の例（旧：キーワード）」を5つまで（1つは入力必須）指定可
 - 応用分野の観点から、小区分を2つまで（任意）指定可

中区分60：情報科学、情報工学およびその関連分野

小区分	内容の例
60010	〔情報学基礎論関連〕 離散構造、数理論理学、計算理論、プログラム理論、計算量理論、論、暗号理論、学習理論、など
60020	〔数理情報学関連〕 最適化理論、数理システム理論、システム制御理論、システム分析、システムシミュレーション、組合せ最適化、待ち行列論、数理

8 応募手順1: HPCI資源を利用(カテゴリA)

- 申し込み前の手続き
 - HPCI-IDの取得（HPCI資源を利用する全ての課題参加者）(1)
 - 所属機関長（大学の部局長（学部長・研究科長・研究所長等）相当）への説明 (1)
- 申し込み手続き
 - 課題申込書 1 と課題申込書 2、誓約書のアップロード (2)
 - JHPCNウェブサイトから取得・作成、誓約書(申込書1に付属)に記名し、**HPCIウェブサイトから**アップロード
 - HPCI 課題申請 (2)
 - HPCIウェブサイトで入力
- 申し込み後に必要な手続き
 - 所属機関長による確認手続き (3)
- 課題採択後
 - HPCIの定めた要領に従い対面認証など



8 応募手順2: HPCI資源を利用しない(カテゴリB)

- 申し込み前の手続き
 - 所属機関長（大学の部局長(学部長・研究科長・研究所長等)相当）への説明
- 申し込み手続き
 - 課題申込書 1・2をJHPCNウェブサイトから取得し作成、**JHPCNウェブサイトから**アップロード
 - 課題申込書 1 に付属する誓約書に記名し、課題申込書と共にアップロード
 - HPCI-IDは不要
- 課題採択後
 - JHPCNから所属機関長へ送付される「確認書」に記入・提出

9 スケジュール

- 説明会：2025年11月27日（木） 13:00（本日）
- 申込開始 & 申込書2の公開：2025年12月11日（木）
- **申込締切：2026年1月6日（火） 10:00厳守**
- 結果通知：2026年3月中旬
- 研究期間：2026年4月1日～2027年3月31日
- 中間報告書の提出：2026年10月中旬
- 最終報告書の提出：2027年5月中旬
- JHPCNシンポジウム：2026年7月・2027年7月

10 留意事項

- 人権および利益保護への配慮
- 各構成拠点の利用規程を遵守
- **成果(中間&最終)報告書の提出およびシンポジウムでの報告が必須**
- 成果発表時の謝辞の記載
- 研究倫理教育の受講証明の提出
 - 不要となるケースがあり（募集要項を参照）
- 個人情報
 - HPCI 資源利用に必要な場合、一般財団法人高度情報科学技術研究機構 (RIST) と共有する可能性あり

11 問い合わせ

- 応募に関する相談：JHPCN事務局 jhpcn.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp
- 構成拠点の資源に関する相談
 - 北海道大学情報基盤センター：`kyodo@oicte.hokudai.ac.jp`
 - 東北大学サイバーサイエンスセンター：`joint_research@cc.tohoku.ac.jp`
 - 東京大学情報基盤センター：`https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/support/reference.html`
 - 東京科学大学情報基盤センター：`https://www.t4.gsic.titech.ac.jp/contact-t4`
 - 名古屋大学情報基盤センター：`kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp`
 - 京都大学学術情報メディアセンター：`kyoten-8gm@media.kyoto-u.ac.jp`
 - 大阪大学 D3 センター：`system@cmc.osaka-u.ac.jp`
 - 九州大学情報基盤研究開発センター：`request@iii.kyushu-u.ac.jp`
 - mdx I：`mdx-help@mdx.jp`
 - mdx II：`mdx2-system@cmc.osaka-u.ac.jp`